

小規模企業景気動向調査

[平成28年2月期調査]

～売上額の落ち込みが続き、3ヶ月連続で悪化した小規模企業景況～

2016年3月30日
全国商工会連合会

＜調査概要＞

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年2月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

＜産業全体＞ ◇…売上額の落ち込みが続き、3ヶ月連続で悪化した小規模企業景況…◇

2月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額、採算、資金繰りDIとも小幅悪化となった。業況DIはこれで3ヶ月連続の悪化となり、経営指導員からは、一部の業種や企業で回復傾向が見られるものの、設備投資の資金需要は少なく、全体的に停滞感が強いなどの報告があった。

＜製造業＞ ◇…人手不足や一部に仕入値上昇などの影響を受け、悪化が続いた製造業…◇

製造業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは大幅悪化、採算DIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①建設関連の製造業などで、受注はあるが、人手不足のため業績回復につながらない、②水産加工関連で、漁獲量の減少により仕入値が上昇しているが、販売価格に転嫁できず利益を圧迫しているなどの報告があった。また、好転材料としては、機械金属や自動車関連で、安定した受注を確保できているなどの報告があった。

＜建設業＞ ◇…公共工事やリフォーム関連の受注増でわずかに上向いた建設業…◇

建設業の業況DIは、わずかに改善となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは不変、採算DIは若干悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①一部地域の公共工事関連で、道路やトンネル、庁舎などの工事の受注が増加した、②リフォームや太陽光発電の受注が好調であるなどの報告があった。また、悪化材料としては、土木関連で、除雪業務の減少により、売上・資金繰りとも厳しい状況であるなどの報告があった。

＜小売業＞ ◇…消費者の節約志向や大型店との競争により厳しい状況が続いた小売業…◇

小売業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び資金繰りDIは大幅悪化、採算DIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①食料品関連で、消費者の節約志向が強く、売上が伸び悩んでいる、②大手小売チェーン店やネット販売に顧客を奪われ、売上が徐々に減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の衣料品関連で、暖かい日が多かったため、春物の動きが出てきているなどの報告があった。

＜サービス業＞ ◇…理美容業や飲食業で需要が停滞し、悪化に転じたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額、採算、資金繰りDIとも小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①理美容業や飲食業で、天候不順により需要が停滞し、来客数が減少した、②運送業で、燃料費は下がったものの、運転手不足により人件費が上昇し、収益が改善されないなどの報告があった。また、好転材料としては、宿泊・観光関連で、工事関係者や観光客の増加により稼働率が上がっているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲ 19.8	▲ 24.5	▲ 4.7	▲ 12.0	▲ 17.2	▲ 5.2	▲ 16.1	▲ 16.1	0.0
採算	▲ 20.8	▲ 24.0	▲ 3.2	▲ 15.9	▲ 19.9	▲ 4.0	▲ 21.4	▲ 23.2	▲ 1.8
資金繰り	▲ 16.8	▲ 20.5	▲ 3.7	▲ 12.3	▲ 17.6	▲ 5.3	▲ 19.3	▲ 19.1	0.2
業況	▲ 22.3	▲ 25.8	▲ 3.5	▲ 16.6	▲ 21.3	▲ 4.7	▲ 21.2	▲ 20.1	1.1

業種	小売業			サービス業		
	1月	2月	前月比	1月	2月	前月比
売上額	▲ 32.0	▲ 41.7	▲ 9.7	▲ 19.0	▲ 23.1	▲ 4.1
採算	▲ 29.6	▲ 32.2	▲ 2.6	▲ 16.4	▲ 20.6	▲ 4.2
資金繰り	▲ 23.1	▲ 28.5	▲ 5.4	▲ 12.8	▲ 16.9	▲ 4.1
業況	▲ 32.7	▲ 37.5	▲ 4.8	▲ 18.8	▲ 24.1	▲ 5.3

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

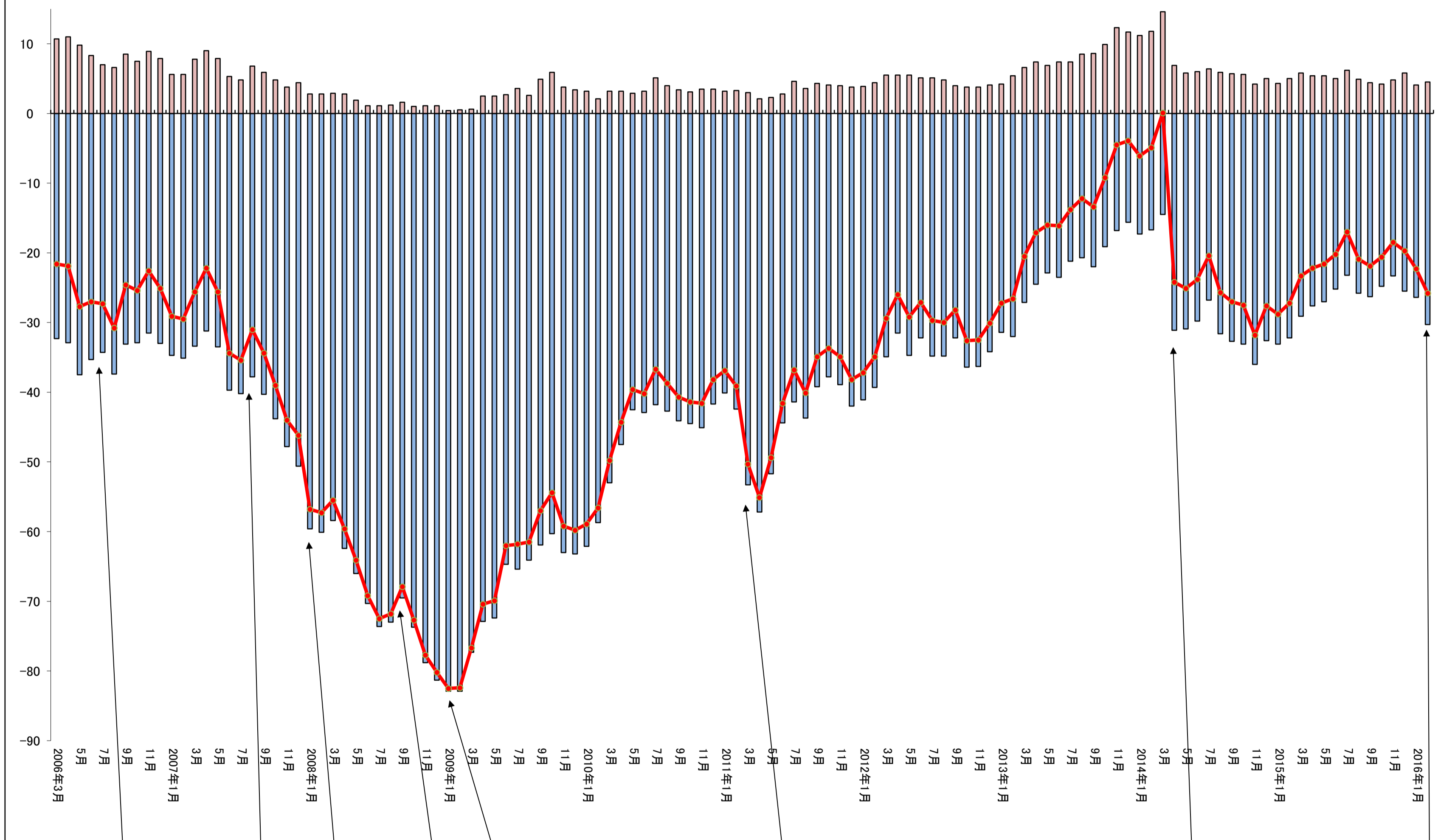
全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:渡部

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年7月14日 日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日 BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年1月2日 NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日 リーマン破産法適用申請

09年1月 調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年3月 東日本大震災

14年4月 消費税率8%に引上げ

16年/2月 -25.8

小規模企業景気動向調査(2月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

- ・製造業・建設業がやや持ち直してきているが、従業員の不足・受注競争の激化・価格競争の激化等の経営上の問題点は改善されていないように思える。
(鹿児島県垂水市商工会)
- ・小規模企業の景況は、業種による低迷感の差があるなかにも幾分の回復基調感が見られる。
(北海道新得町商工会)
- ・決算書を見ると昨年度より若干売り上げが増加している店が多いと感じる。
(広島県宮島町商工会)
- ・全般的に堅調に推移しているが、企業の設備投資は慎重な姿勢がうかがえる。
(石川県能美市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・燃料価格が下がってきているため、一部の業種では好影響を受けているが、売上自体は変わらないので一時的なものと思われる。全体的には、相変わらず明るい兆しが見えない状況が続いている。
(栃木県芳賀町商工会)
- ・天候のせいもあり、小売・サービス業を中心に人は動いていない様子。
(福岡県芦屋町商工会)
- ・マイナス金利の影響は特に動きはない。各企業、設備投資などの動きなどは未だない状況である。
(神奈川県相模湖商工会)
- ・暖冬の影響により季節商品動かず。
(長野県安曇野市商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

- ・自動車関連の製造業は依然好調である。
(群馬県群馬伊勢崎商工会)
- ・機械・金属関連の製造業において、受注量が回復している事業所が出ている。
(東京都調布市商工会)
- ・機械金属業は、工作機械部品が好調。繊維製造は、全体としては生産量が減少しているが、廃業が続いたため、残存企業は比較的多忙。
(京都府与謝野町商工会)
- ・食料品製造業者は、ふるさと納税の返礼品注文が大幅増加している。
(鹿児島県志布志市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・マンパワー不足のため、需要に供給が追いついていない事業者が見受けられる。今後とも従業員確保が急務となると思われる。また、地域の主要海産物の相場は毎年変動するが売価に転嫁するのが難しく、生鮮海産物小売業に関しては今シーズンの売り上げが減少している。
(岩手県大槌商工会)
- ・地場の建設機材や特殊車両の製造関係企業の受注は順調であるが、人手の確保が難しく人手不足が深刻化し、業績の回復には至っていない。
(香川県さぬき市商工会)
- ・水産加工業関連の製造業は、仕入値の高騰や原材料の不足もあり、景気は好転しているとはみられない状況にある。
(千葉県鋸南町商工会)
- ・金属部品関連の製造業では、熟練職人不足の為、仕事を断らざるを得ないケースも出ている。
(岡山県瀬戸内市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・伊勢志摩サミットの関係で道路工事の仕事がかなり増えてきている。
(三重県小俣町商工会)
- ・住宅や県庁工事、新幹線トンネル工事関連などで比較的需要が続いている事業者が多い。
(長崎県三重商工会)
- ・建築関係はソーラー発電工事が間に合わないほど忙しい。
(茨城県水戸市内原商工会)
- ・全般的にリフォーム受注額上昇。
(愛媛県保内町商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・冬期間は除雪の売上がほとんどである状態の中、小雪により雪下ろしや道路除雪の回数が減少し、売上が減少している。
(新潟県妙高高原商工会)
- ・土木関連の建設業は冬場は工事が少ないため、除雪業務を行いながら閑散期をしのいでいたが、今年は降雪が少なく除雪業務も皆無であったため資金繰りに窮している。
(青森県大畑町商工会)
- ・人手不足、特に技術者が足りない。
(鹿児島県霧島市商工会)
- ・受注件数に大きな変動が無いものの、工事単価減・粗利率減から慢性的な資金繰り悪化傾向にある。現場労務費の改善を目標としているが、キャッシュ確保能力の根本的な改善には至っておらず、借り換えにともなう真水運転資金の導入に頼っている現状である。
(福井県越前町商工会)

4. 小売業

＜改善傾向を示すコメント＞

- ・衣料関連の小売りでは、2月は暖かい日が多く春物の動きが早くなった。
(福井県坂井市商工会)
- ・大型の公共工事が動き出した為、工事現場周辺の小売(コンビニ)業は、労働者の増加に伴う利用者が増加傾向にある。
(広島県広島安佐商工会)
- ・雪の影響で客足が遠退き、衣料品の売り上げが減少した。一方で、寒さの影響で家電の暖房器具が好調であった。
(佐賀県神埼市商工会)
- ・移動販売により、待つ体制から出向く体制へシフトする小売業が出てきており、高齢者等買物弱者から好評を得ている。
(石川県能登町商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・衣料品: 季節の変わり目の気候変動があまりはっきりしないため、冬物も春物も売れず、厳しい状況である。
(岡山県作州津山商工会)
- ・不要な支出を控える消費者が増え、売上は伸び悩んでいる。
(埼玉県鳩山町商工会)
- ・食料品小売業は、競争力の強い大手やネット販売に客を奪われて厳しい状態続いている。
(香川県高松市中央商工会)
- ・大型店舗へ消費者が流出しているため、売上の伸び悩みが続いている。
(秋田県北秋田市商工会)

5. サービス業

＜改善傾向を示すコメント＞

- ・宿泊関連では、道路等の工事の影響で稼働率が上がっている。
(島根県石見商工会)
- ・宿泊施設は、大手企業の工場における県外からの工員補充により簡易民宿等の高操業が続いている。
(長崎県三重商工会)
- ・観光客の減少が続いていたが戻りつつある。
(宮城県丸森町商工会)
- ・洗濯業、宿泊業等のサービス業は、引き続き燃料価格の低下により資金繰りをやや好転させている。
(北海道新ひだか町商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・暖冬の影響で、飲食店などは除雪作業が殆どなかったことから低調に推移しております。
(山形県南陽市商工会)
- ・理美容関連のサービス業では、安定した固定客による来店があるものの高齢化や天候不順により若干来店が少ない状況にある。
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・運輸関係は、燃料費が下降したが運転手確保のため人件費が上昇傾向にあり収益は改善されていない。
(香川県さぬき市商工会)
- ・他の業種があまり良くなかったため、飲食にお金をかけてくれないため売上が例年より落ちてきている。
(新潟県能生商工会)